

特別展

近代競馬150周年記念

Ancient horse races

くらべ馬展

二騎が競う

熱きマツチレース

開館時間

10時00分 — 16時30分（入館は16時まで）

入館料

大人 / 200円 小・中・高校生 / 30円 団体 / 20名以上半額

同時開催

◆ ヴェジデイ・ラシドフ彫刻展
（フルガリア発 人馬一体・セントウル像の優美） 第3展示室

◆ グリーンチャンネル公開収録「草野仁のスタジオGate J」
4月28日（土）14時30分（予定）ゲスト・内山理名さん（女優）

◆ 馬とあそぼうこどもの日5月5日（祝）



賀茂競馬図屏風 サントリー美術館蔵

2012年

4月28日（土） ≫ ≫ ≫ 6月10日（日）

●月曜休館、但し祝日は開館

会場

第2展示室

後援

神奈川新聞社

※会期中に展示替えを行うため、一部資料について展示されない期間があります。



馬の博物館
EQUINE MUSEUM OF JAPAN

入館料無料券・ポスター一括選券
会期中に持参された方、入館料を無料といたします。
● 紙のついでに、2名様
同時開催の「ヴェジデイ・ラシドフ彫刻展」を鑑賞で
ついでに、お楽しみください。

特別展

近代競馬150周年記念

くらべ馬展

Ancient horse races

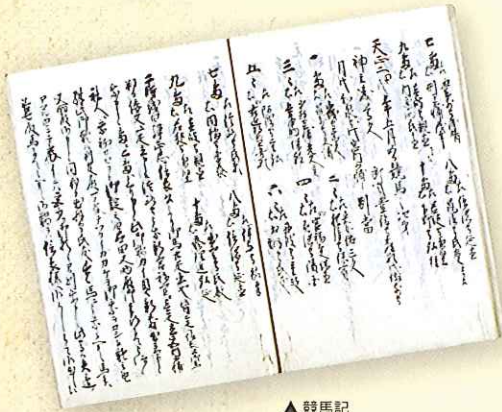
日本で現在行われている競馬は、一般的には近代競馬と呼ばれイギリスで発祥した競馬を範としています。

一方、古来から近代競馬とは違う形の馬を競わせる競技が存在し、こちらは古式競馬と呼ばれています。日本では、「くらべこま」、「くらべ馬」、「走馬」、「競馬」などと呼び、今現在でも神事として継承されるだけでなく、多くの人々に愛されてきました。そこで馬の博物館では、近代競馬 150 周年を迎えたこの年に、1300 年以上経て今なお続く日本の伝統的な競馬「くらべ馬」にスポットをあて、様々な貴重な資料を揃え、古式競馬の世界を紹介します。

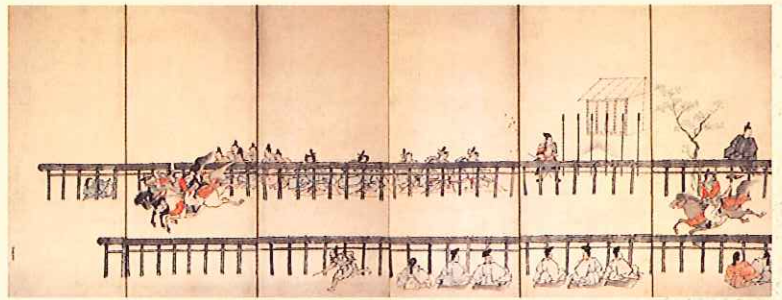
※会期中に展示替えを行うため、一部資料について展示されない期間があります。

展示構成

- I. 古式競馬の確立 — 朝廷と摂関家と馬 —
- II. 年中行事化していく「くらべ馬」 — 朝廷・貴族から寺社へ —
- III. 今も続く競馬神事 — 賀茂競馬の世界 —



▲競馬記
馬の博物館蔵



▲賀茂競馬図屏風
馬の博物館蔵



▲駒競行幸絵巻（重要文化財）和泉市久保郷記念美術館蔵



▲競馬図屏風（奈良県指定文化財）春日大社蔵



▲坐太鼓
春日大社蔵

二騎が競う
熱きマッチレース



▲小袖 白縮緬地石畳に賀茂競馬文様
京都国立博物館蔵

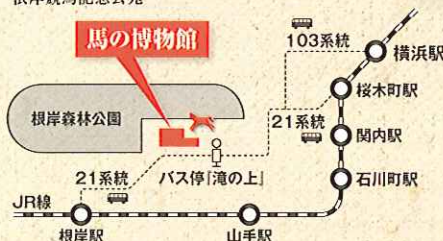


馬の博物館
EQUINE MUSEUM OF JAPAN

<http://www.bajibunka.jrao.ne.jp>

〒231-0853 横浜市中区根岸台1-3 根岸競馬記念公園
TEL 045-662-7581

- JR 根岸駅から市営バス (21系統・桜木町駅行き)「滝の上」下車
- JR 桜木町駅・日本大通り駅から市営バス (21系統)「滝の上」下車
- JR 横浜駅東口・日ノ出町駅・伊勢佐木長者町駅から市営バス (103系統)「滝の上」下車
- JR 根岸駅・山手駅から徒歩約 15 分(根岸森林公園となり)



本人様一回限りの
とさせていただきます。
(複製等をさせていただきます) 特別展期間中のみ有効
馬の博物館
EQUINE MUSEUM OF JAPAN